

●コンピュータ労働者にふさわしい賃金で、残業を無くし、健康で文化的な生活を。

●働く者が幸せになる平和なコンピュータ社会を。

こ ん ぴ ゅ う た

電 算 労

電算機関連労働組合協議会

〒110-0003

東京都台東区根岸3-25-6

タブレット根岸2階

TEL 03(5603) 4570

FAX 03(5603) 7265

URL <http://www.union-net.or.jp/>

第16回電算労・電算労組 合同定期大会開かれる

去る2月17日(金)に第16回電算労・電算労組合同定期大会が7組合・支部から23名の参加のもと開催されました。

最初に小林寛志議長から、「高度経済成長時代のところ、バブルに行くまでのころは組合が言わなくても自動的に賃金が上がっていく時代があった。その後、91年以降のバブルの崩壊から無い袖は振れない、という守りの姿勢になったのが日本の企業だった。こういう時こそ労働組合の力を発揮する時だ。」

「各組合の役員の方々は、組合員一人ひとりの声をきちんと聞いて、組合員目線で自分たちに必要な要求は何かということを積み上げていって会社と交渉し、実りある春闘としていただきたい。」と挨拶がありました。

その後、篠塚芳教事務局長から2011年度活動総括、2012年度方針提案がありました。

総括では昨年同様、企業間格差の是正は達成されておらず、賃上げは全体として0・95%、2,495円を獲得したとの報告がありました。2011年度方針では引続き企業間格差をなくして電算労水準への到達を掲げています。また、春闘方針ではアンケートに基づき、3%、9,200円の賃上げ、一時金は昨年同様、年間5ヶ月を目標としました。また、経営者団体や行政への新たな要求として、長時間残業による健康破壊を防ぐための勤務間インターバル規制の導入を掲げました

経営者への要求

- 3%の賃金引き上げ(モデル基準給で) 35才 9,200円
- 企業間格差をなくして電算労水準への到達
- 一時金は年間で5ヶ月以上
- サービス残業をなくして36協定の遵守
- 時間外割増率の引き上げ 普通残業145% 深夜残業175%
- 労働条件改悪につながる就業規則の変更は認めない
- ソフトウェア開発にあたっては「新技術の習得、業務知識の習得」の時間を担保すること。
- 実質派遣・形式請負をなくして請負化の促進と派遣法の遵守、派遣労働の改善
- 「室内スペースの拡張、休憩室の設置、空調の改善」など作業環境の改善

経営者団体・行政への要求

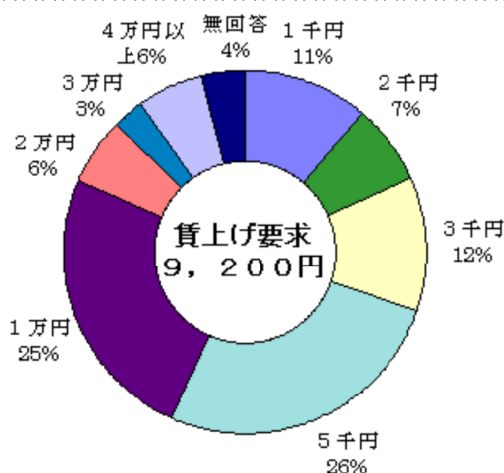
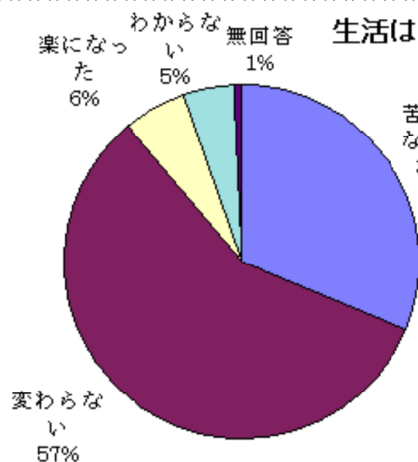
- コンピュータ労働者の賃金水準の全国全産業水準への引き上げ
- 長時間残業による健康破壊防止のために勤務間インターバル規制の普及
- システム知識、業務知識の教育の機会を設ける
- 新技術教育制度の拡充
- 発注元の単価引き下げと、受注の値引き競争をやめて、健全な商取引の実施をするため、下請2法の普及と遵守
- ソフトウェア開発過程における仕様変更に対する妥当な納期と対価などの公正取引の実施
- 構造的多重派遣の解消と偽装出向の解消
- ソフトウェア開発の短期反復契約の解消
- 労供事業の普及、偽装請負の解消
- 業界全体の作業環境の改善

2012春闘日程

- 3月中旬 要求提出
- 3月26日(月) 経営申し入れ(東京)
- 4月 5日(木) 経営申し入れ(大阪)
- 4月 6日(金) 回答指定日
- 4月16日(月) 経産省、JISA申し入れ
- 4月の第3週 ストライキなど交渉強化



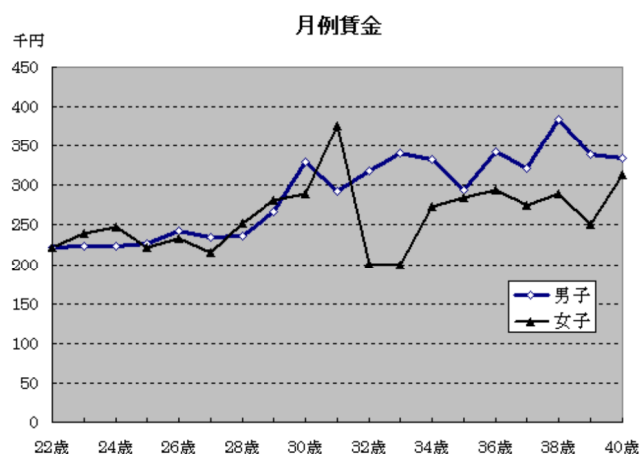
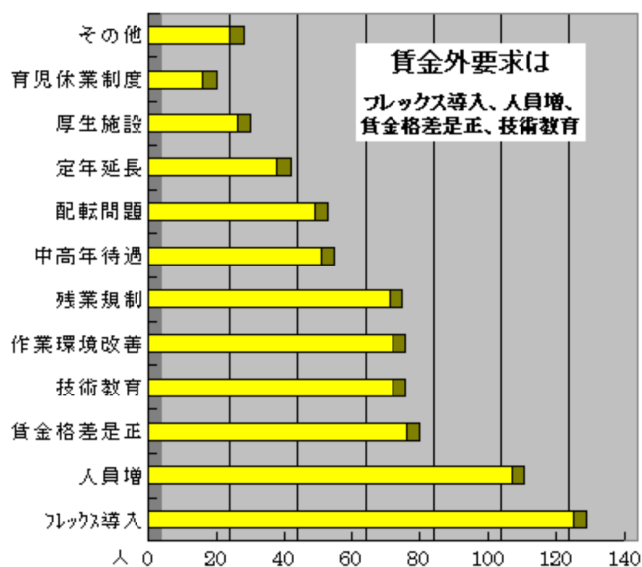
電算労アンケートにみる2012春闘



配布 3,000枚
回収 459枚
時期 2012年1月

性別 男子 74%
女子 24%
年齢 平均 35.1歳
勤続 平均 10.6年
学歴 高校 7.6%
専門 12.4%
大学 77.6%

結婚 独身 55%
既婚 43%
扶養 平均 0.7人
職種 ソフト 74.3%
ハート 1.3%
OP 2.0%
OA等 0.7%
営業 5.7%
他 14.2%

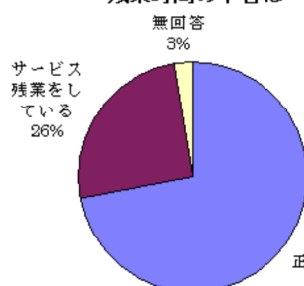


賃上げ要求は昨年と同様、最も多かったのが5千円で、2番目は1万円でした。平均は昨年の9,800円から6,000円下がって、9,200円になっています。

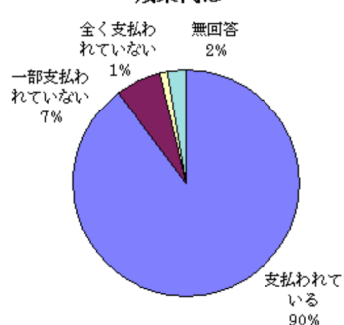
生活の状況は昨年とさほど変わっていないようです。

賃金外の要求では、1位のフレックス導入は変わらず、昨年は3位だった人員増が今年は2番目に多い要求になっています。残業も昨年に引き続き増加傾向で「人員増」を要求することの裏付けとなっています。

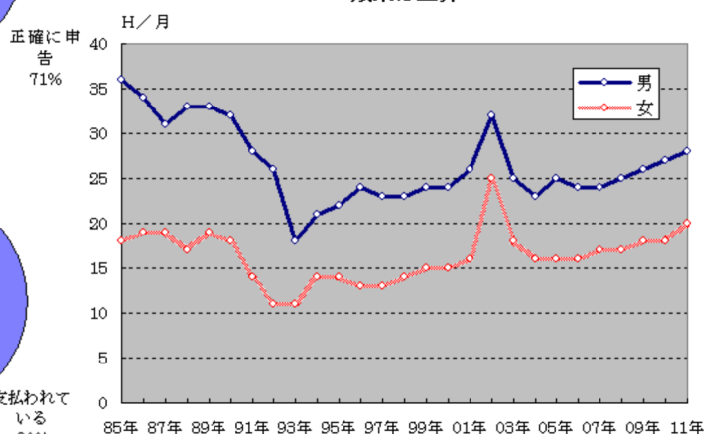
残業時間の申告は



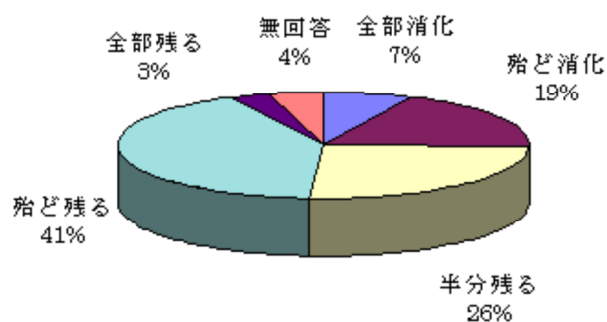
残業代は



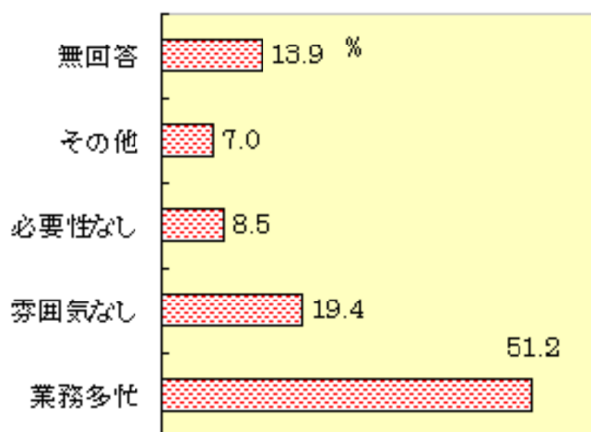
残業は上昇



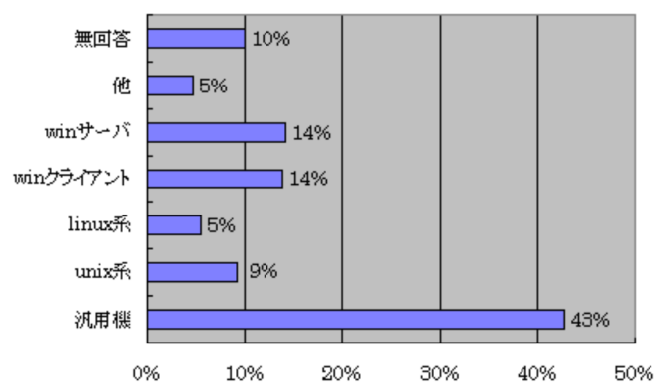
有給休暇



休暇消化しない理由



仕事で使用する機械

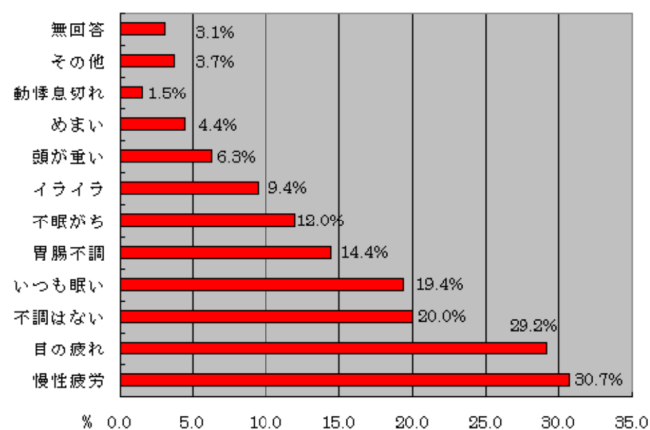


有給休暇についてはほとんど使い切る人が19%で、ほとんど、あるいは全て残る、という人が44%もいます。消化できない理由として最も多いのが業務多忙で、昨年より3%以上増えています。

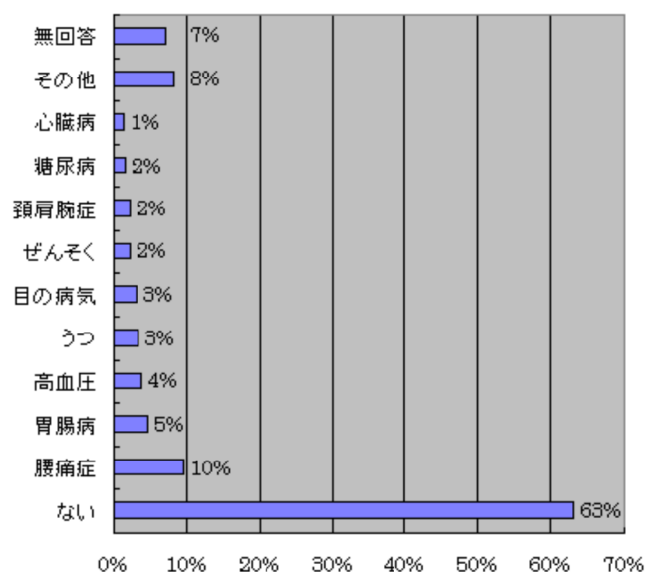
健康問題については昨年に比べて、「不調はない」が5%ほど減っています。その分、胃腸不良と不眠がちがそれぞれ約3%増えています。残業が増えるに従って体の不調を訴える人も増えているようです。

仕事で使用する機械は昨年同様、汎用機が最も多く、43%となっています。unix系、linux系が若干減って、その分、Winサーバが増えています。

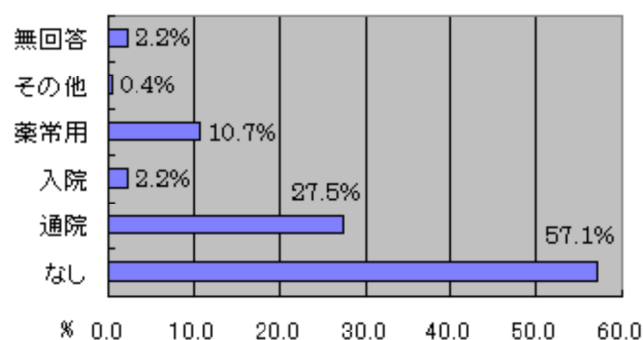
体の不調は



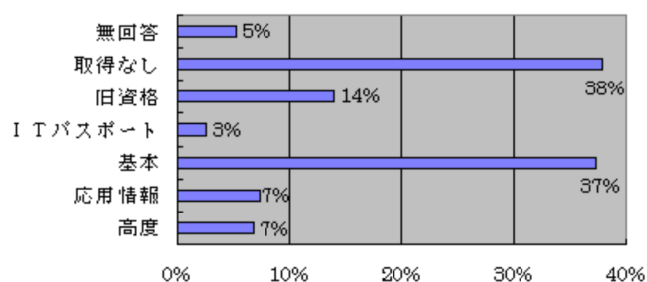
慢性の持病は



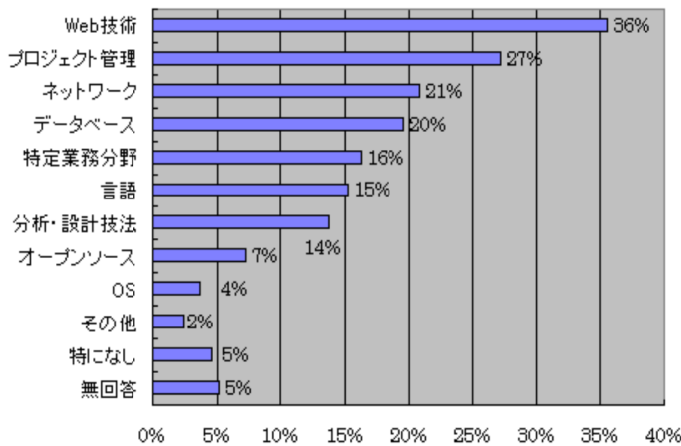
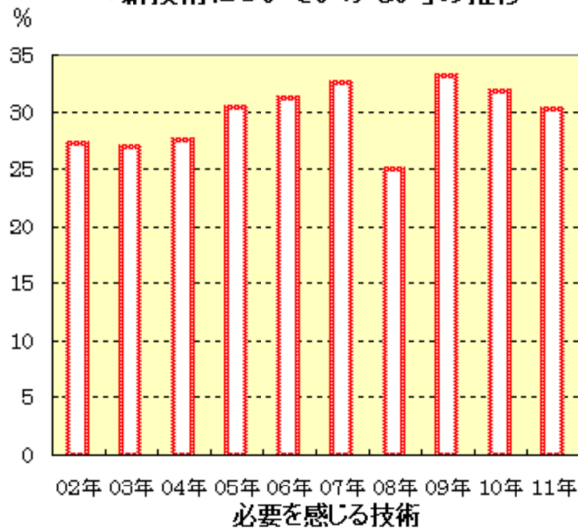
通院入院



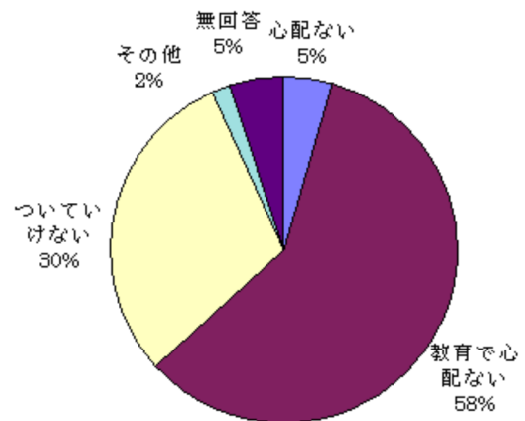
情報処理技術者試験



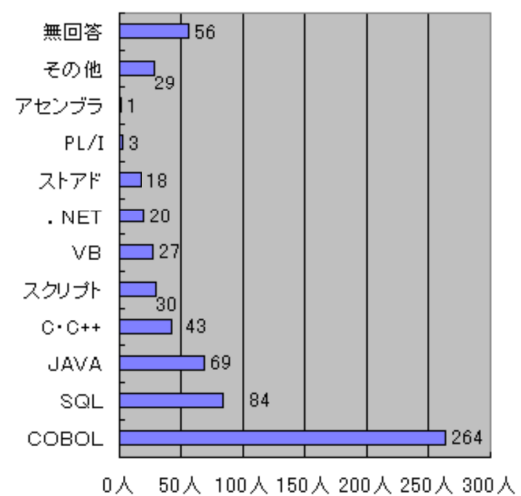
「新技術についていけない」の推移



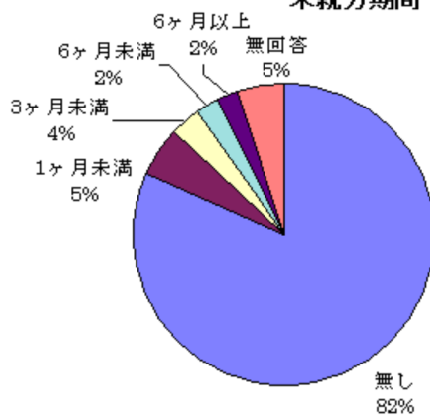
新技術に



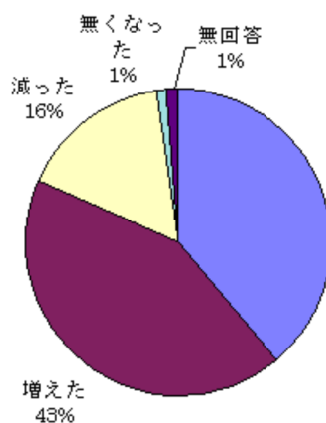
仕事で使っている言語



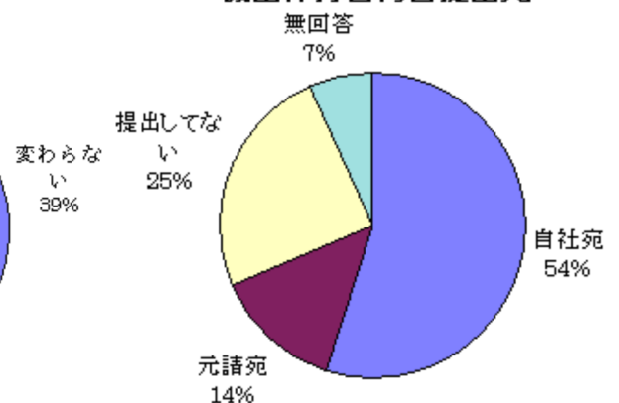
未就労期間



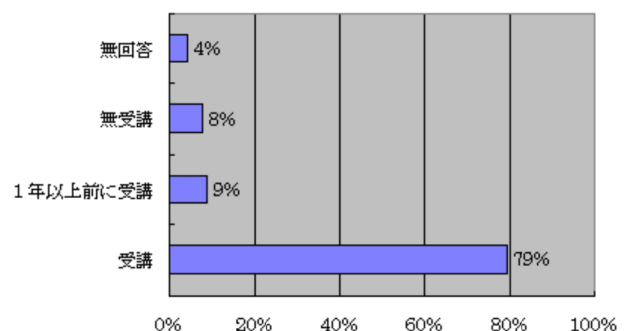
この1年間で仕事の量は



機密保持誓約書提出先



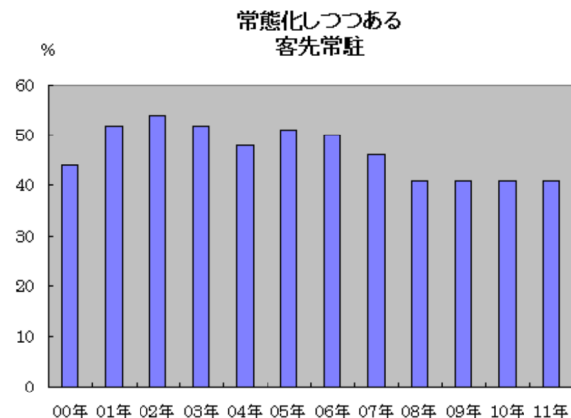
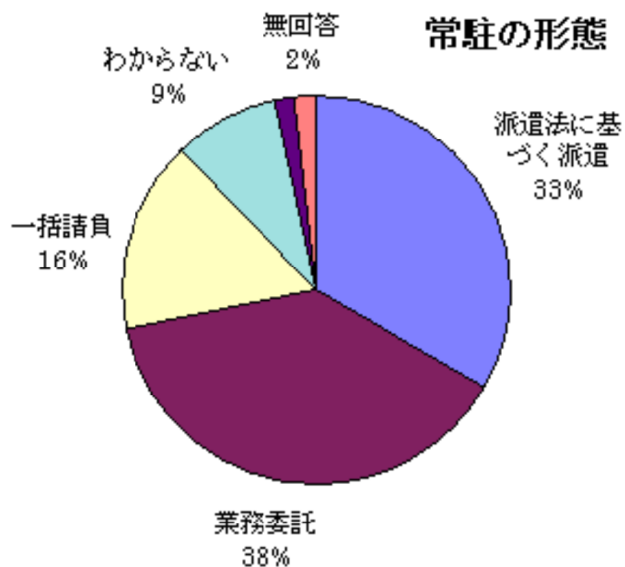
個人情報講習会



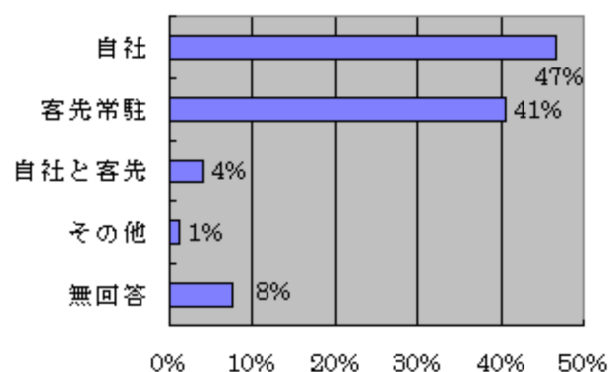
新しい技術についていけない人は、減ってくる傾向にありますが、それでもまだ約30%の人がついていけないと言っています。

必要を感じる技術は「Web技術」が36%で昨年同様最も多く、昨年より2%増えています。「特定業務分野」が19%から16%に減って、昨年の3位から5位になって、その分ネットワークが2%、データベースが1%増えています。

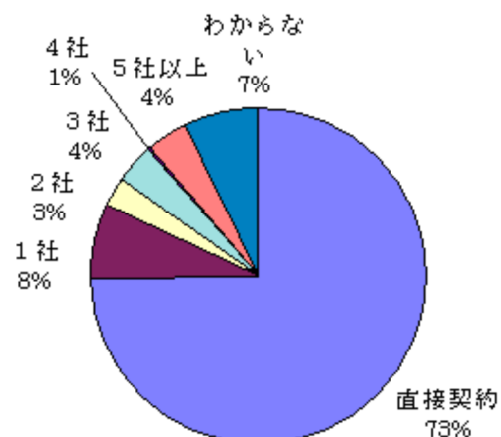
未就労期間については無しが6%も減って、3ヶ月未満の人が3%増えています。6ヶ月以上という人も2%ありました。



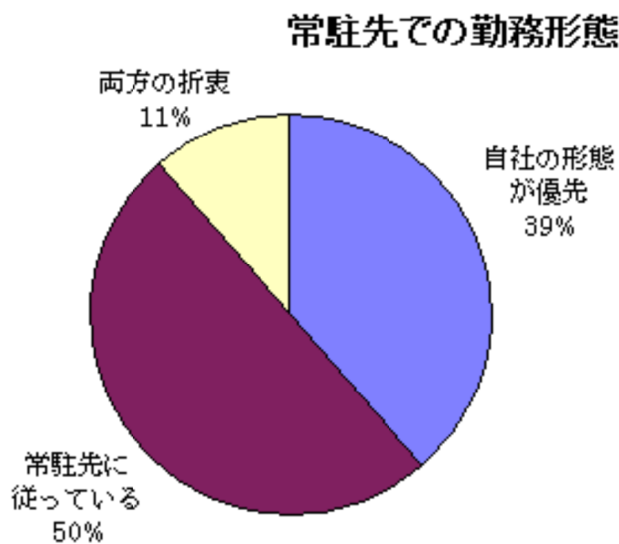
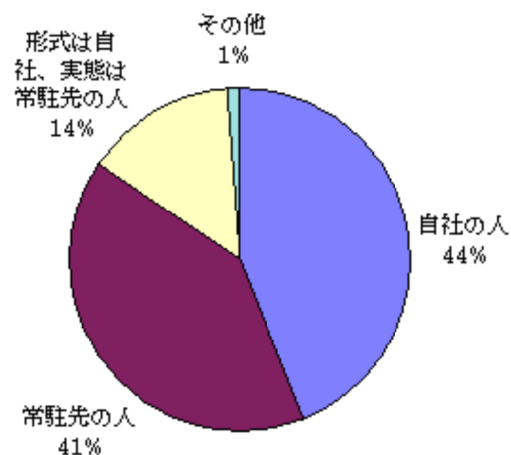
作業場所



間に何社はいっているか



仕事の指示は



客先常駐で働いている人はここ4年間同じ41%です。常駐の形態では、「派遣法に基づく派遣」、「業務委託」がともに増えて、その分、「一括請負」が減っています。さらに、直接契約も昨年より3%減っています。それを反映してか、間に1社以上入っているケースも昨年の15%から20%に増えています。

「業務委託」と「一括請負」が合わせて54%であるにもかかわらず、仕事の指示が「自社の人」という人は44%であるなど、まだまだ違法な状況が存在していることをうかがわせます。仕事の指示について「自社の人」が2%減って44%になっています。

「常駐先の人」と「形式は自社、実際は常駐先の人」を合わせると、55%が他社の人から支持を受けて仕事をしています。一方で、派遣法に基づく派遣が33%しかありません。この差は業務委託契約、あるいは一括請負契約で仕事を請けているが、実態は派遣があるということを示しています。

「東和システム支部勝利解決祝賀会」開催される

30年にわたる争議について終止符、争議の解決報告と組合結成30周年を祝して

2009年に提訴した、「不当降格、不利益変更」事件の裁判および都労委への救済申し立ては、昨年7月12日に被告東和システムと一括和解に至り、30年にわたる争議に終止符を打つことができた。

この争議の解決報告と組合結成30周年を祝して、去る2月4日、日本教育会館9階の喜山俱樂部・平安にて「電算労東和システム支部勝利解決祝賀会」が開催されました。

最初に東和システム支部争議支援共闘会議の西澤正典議長から、「1981年の組合結成から30年もの長きにわたって闘ってきた原告の3名を労いたい。長きにわたってやってこれたのは千代田区労協、MIC、東京争議団など皆さまの支援があつてのことだ。」と主催者挨拶がありました。

祝賀会には千代田争議団や東京争議団などの争議団関係者、電算労、MICなどの組合関係者をはじめ、東和システム支部

続いて、弁護士を代表して旬報法律事務所の鴨田哲郎弁護士から「頑張ってきた組合員はここ数年で定年を迎える。彼らがいなくなっても東和システムの中に電算労の灯がともしり続けるように、そう願って最後の戦いは収束を付けることにした。支部が闘い、解決し、支部の存在を認めています、と会社に表明させた、これがこの戦いの到達点として一番大事なことだ。」と、挨拶がありました。

そして、千代田春闘共闘会議の小林秀治議長の乾杯の音頭で祝賀会が始まりました。

しばらくの歓談の後、東京争

議団共闘会議の小関守議長から「松陰学園争議団」、「ネッスル日本」、「明治乳業争議団」などの争議団の紹介がありました。

その後、原告であつた東和システム支部の小番委員長はじめ、支部組合員から出席者に対するお礼と、「組織拡大を目指す。」という決意表明がありました。

祝賀会では合唱団「ソレイユ」の「花をおくろう」、「人間の歌」などの歌やMIC三線ゆいまーるの「安里屋（あさどや）ユンタ」、「ていんさぐぬ（てんさごの）花」などの三線演奏があり、楽しい時間をみんな度過ごすことができました。

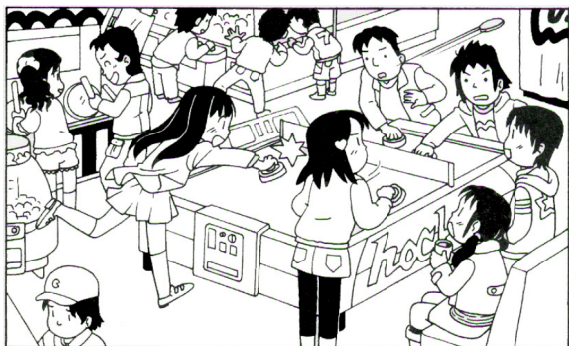


★ 締め切りは5月15日 ★

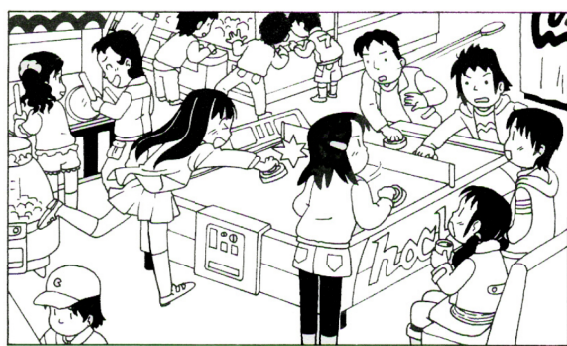
高確率で図書券が当たります♪♪

ご応募お待ちしております！！

クイズちがいは7つ



右と左の絵には7カ所が違います。どこでしょう？ 正解者10名の方に図書券1000円分をさしあげます。



前回の正解：ナデンコジャパン（なでしこジャパン）

当選者：安藤奈緒美・清水孝・高羽香菜・林香織（NCS）
西川賀代・浅野優太・渡邊勝人・中島良（CCOM）
町田史雄（PUC） 上杉浩志（NJK） 敬称略
♪ご当選おめでとうございます♪

宛 先：〒110-0003

台東区根岸3-25-6

タブレット根岸2F

こんぴゅうた クイズ係

E-mail: quiz2012@union-net.or.jp